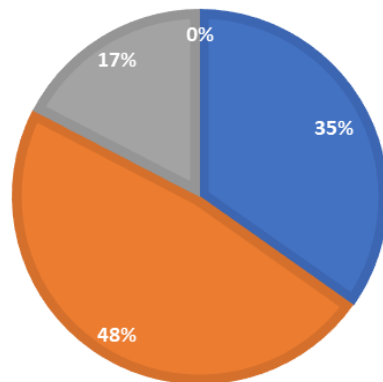


## 地域アンケートの結果

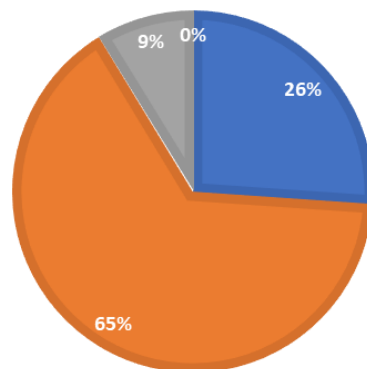
○岡田小学校の子供たちは、友達や先生、保護者、ボランティアの方々などに、進んで明るいあいさつをするようにしていましたか。

- Aよくあてはまる
- Bどちらかと言えばあてはまる
- Cどちらかと言えばあてはまらない
- D全くあてはまらない



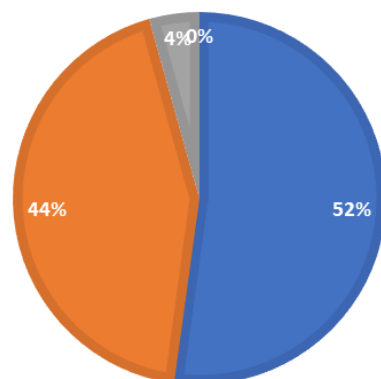
○岡田小学校の子供たちは、「ふわふわ言葉」を使うようにしていましたか。

- Aよくあてはまる
- Bどちらかと言えばあてはまる
- Cどちらかと言えばあてはまらない
- D全くあてはまらない



○岡田小学校の子供たちは、「ちくちく言葉」を使わないようにしていましたか。

- Aよくあてはまる
- Bどちらかと言えばあてはまる
- Cどちらかと言えばあてはまらない
- D全くあてはまらない





**地域でこれからも継続して取り組んでいきたいことがありましたらお書きください。**

児童と道などで会ったときに声がけしている。おはようございます。お帰りなさい。こんにちは、など。

清掃活動

交通安全対策

子供達が自然に声を出せる環境を作る。まずは大人達から積極的に「あいさつ」に取り組んでいきたいと思  
います。

明るいあいさつと、子供達をほめること。

夏祭り、みんなの畑等、できるだけ子供達主体で考えております。町内会への子供会の意見を第一に考え、  
行事内容を決めています。

明るいあいさつと相手の気持ちを考えた言葉遣いができる子供（という目標）

「学区民運動会」「岡田米」「ハマヒルガオ」の継続

元気なあいさつ

登下校の子供たちを見守る。大人から声掛けするように町内会や班の集まりなどで話し、周知する。

明るい挨拶と元気な返事をできるようにする教育

自分からあいさつできるように育てていくこと

清掃活動に親子で参加していただき、地域の人と顔見知りになれるようにしたいです。

子供達の登下校時の見守り活動

地区子ども会との意見交換会

相手がする前に自分から恥ずかしがらずにあいさつする子供たちに導くこと。

車で送ってきた保護者からも挨拶がほしい。

今年度の岡田小学校の子供たちの姿について、ご意見やご感想をご記入ください。（良い点、さらに良くなってほしい点、今後見につけさせたい力など）

「賢い子」そして「人望」ある人に育ててほしい。

校内で野菜や米（稲）を育てること。

学習発表会を全学年見ますと子供達の成長過程が見られ、特に6年生は小学校生活の集大成と思える成長ぶりで、感心しました。コロナ禍が無ければ、子供達の6年間の成長ぶりを全員で、同時に共有できるのになと思うと残念でした。1日も早くコロナ禍が終息することを願うばかりです。子供達の成長に大きく関わって頂いた、熊谷校長先生はじめ教職員の皆様には感謝しかありません。

できるだけ登下校時は年下、年上を混在になる様にしたいと思う。

誰かがやりたいと思ったことをみんなで手伝い、実現できたことは素晴らしいと思います。今後、そのやりたいことが、今まで岡田小でやったことがなかったり難しいことでも、先生に相談し友達と協力して実現できる力をつけてほしいです。

最近コロナ禍ということもあり、触れ合う場面も減ってしまった。

登校時の交通指導の人たちのありがたさをわかっているのですね。安全に道路を渡ったりできることを体で感じているように思います。大人から声をかけられる前にあいさつをする子どもが何人もいます。もっと増えるといいなと思います。

全体として明るく（心）、元気（力）で、のびのびとした（たくましい）児童が多くなったと思います。児童にとって、コロナ禍の3年間は、多くの制約があり少なからず喜怒哀楽の体験が少なかったと思うと、残念に思います。

子供たちはみんな挨拶を返してくれます。できればもっと大きな声の方がいいですけど。登下校の際は、なるべく道草しないように歩いてほしい。（特に1年生かな。楽しいんでしょうね。）

6年生5年生高学年から中学生活の基本、ルール作り、協調性を養うたくましい子供の育成、中学生活に入りますと我が岡田の子供たちは純粹であり、色々な色に染まる傾向が多々あります。自分の意見、又断る勇気を植え付ける教育を期待します。

交通ボランティアには挨拶しても、地域の方々に挨拶する児童が少ないように感じます。（大人側の意識を高めることも必要ですが。）挨拶が返ってくるこないにかかわらず、自らあいさつできたら見守ってくれる方が増え、子供たちの安心につながると思います。

みんな元気に過ごしているところが良い点です。学校に近いところでは挨拶していると思います。自分で考えて行動できるようになると、更によくなると思います。自身の問題を解決できるようになる力を見につけさせたいです。

一人一人の個性は大事と思いますが、通学中の上級生がもっと下級生への思いやりが足りないように感じています。

挨拶

素直で優しい子が多い印象です。さらにもう少し相手を認める気持ち、言葉など出てきたら良いなあと思います。自分からわくわく感を出してくれる子が増えるといいなと思いました。

気さくに話しかけてくれたり、とてもやさしい子供たちです。クイズやしりとりをして帰ったり、鬼ごっこにまぜてくれたり、やさしい子供たちです。ごく一部の児童に疲れているように見えるところも。ブレない芯をもった、生きる力をもってほしいと思う。

岡田小の子供たちは年寄りと同居している子がまだ多いと思うが、両親の親（祖父母）も大切に敬する心を忘れずに触れ合う子に育ててほしい。

何事にも精いっぱい取り組めるところが良かったです。

朝の挨拶の声が小さかったり、声を出さない児童がいたりする。

登下校の際、遠くからボランティアの皆さんに向かって丁寧にお辞儀をしてくれる2年生の男の子、とても清々しく感じます。朝の挨拶はしていると思うが声が小さくなんとなく元気がなさそうに見えます。（寝不足もあるのかなあ）ちょっとした会話を交わしてこれからも地域の子供たちに寄り添っていきたいと思います。毎朝、校長先生の自転車での巡回、お疲れ様です。お互いにコミュニケーションを取ることで、学校と地域がより密接に感じられるようになりました。

**今年度の学校経営について、ご意見やご感想をご記入ください。**

**【学校経営に関する視点の例】**

- ・豊かな心の育成・・・児童理解, 認め合う学級経営, 道徳教育, 体験活動を通じた感性や情緒の育成等
- ・確かな学力育成・・・「道徳科」「外国語科」の取組, 分かる授業, 個に応じた指導等
- ・健康な体の育成・・・運動に親しむ習慣, 生活リズム, 保健指導, 食育, アレルギー対応等
- ・安全安心な学校・・・防災教育, 心のケア, 事故やけがへの対応, 安全点検等
- ・地域連携・・・保護者・地域との協働活動, 外部講師活用, 学校支援地域本部等
- ・コロナ禍への対応・・・感染症対策, 学校行事の実施, 学習機会の保証, Chrombookの活用等

どの視点も大事である。学年に合った視点で指導してほしいと思う。

道徳を学ぶことは大変有意義であると思う。外国語を学ぶことも大切であると思うが、それ以上に日本語（母国語）をもっと深く学ぶことの方が大切であると思います。日本語をよく理解しないと、外国語もうまく話せないからです。

時代の変化に対応した教育活動に感謝しております。あとはどう地域が、保護者が、子供たちの為に協力していくかだと思います。本当なら、学年行事ももっと行ってほしいところです。

先生方が感じた達成度などを知りたいと思いました。

コミュニティスクールが150周年を行うことで、より良い方向に向かうといいなと感じています。地域で協力して、より良い岡田の未来を創っていけるといいなと思っています。

グランドデザインをみるたび、先生方はこんなにも気を配って下さっているんだとありがたく、また申し訳ないような気持ちになります。少ない人員、限られた時間の中で、先生方、職員の方々ともに懸命に子供達と向き合ってください、ありがとうございます。コロナ禍続きますが、学校、PTA、地域が共に力を合わせる活動を増やし、みんなが地域の魅力を実感、学校以外の場所でも達成感を得られる活動ができればと考えています。

学校運営経営に関しては、学校の基本理念を保護者は十分に理解し、それに向かって団結と絆をもって進むべきです。又、地区住民の方々にも学校経営、教育目標を何らかの形で分かるよう連絡網の構築（をするとよいです。）

「地域とともに」に関しては、子供会、親と子、一生懸命町内に協力をいただいております。コロナ禍でも、学校行事は今年度くらいは必要ではないでしょうか。

標記の【学校経営に関する視点の例】の内容を見ても、教育、指導すべきこと多く、実にパソコン、外国語、SNS対応、いじめ、不登校問題など多岐多様です。学校版「事業仕分け」と軽重による「取捨選択」により、先生方の健康と良質な教育が両立するのではと生意気にも思っています。国防も経済も社会保障も大事ですが、私の一番は学校教育と思います。未来の子供達と日本の為に。

思いやりの心を持った子になってほしいです。皆、明るくて良い子供たちだと思っています。

心、学力、体力、安全安心、どれも子供の成長に大切ですね。先生方がこんなに関わっているのですね。私共地域の者も少しでも協力していければと思っています。先生方が元気で、子供たちを元気にしていただきたいです。

マラソン大会の中止はとても残念でした。特にマラソンに力を入れているお友達のことを思うと心苦しいです。延期日の確保，午後晴れてからの実施（交通ボランティアが難しければ校庭のみ利用して），後日体育の時間を利用して2学年ずつの実施などを検討してほしいです。書初めの希望者のみは，仙台の良い文化だと思っていたので，1年生で一度もやらないままになってしまうのが残念です。いのこり練習も最後まで頑張る経験ができてよかったと思っているので，できれば続けてほしいです。

挨拶運動の日，子供たちはどうするのか分からないまま門の前にパラパラと集まりますが，私がこうするんだよと言うとはじめて左右に分かれて並んで私が大きな声で「おはようございます」と言うと一緒に言います。しばらくして先生が来ますが，特に指導するわけでもなく，写真をとって戻ります。交通少年団の6年生も，どこに立って下級生の誘導にあたるのか分からないので，私が教えてはじめてT字路の横断歩道前に行きます。実際のところあの時間帯ではT字路を渡って来る子は1，2人です。もっと早い時間にしたいです。数年前には，「車にも挨拶しましょう」ということで，車にも「おはようございます」とゆうと運転手もニコニコして頭を下げて行ったものです。

さつまいも，岡田米などを育て，収穫し食すること，又，ハマヒルガオの植栽など，岡田の自然に恵まれた環境を活かした教育が実践され，指導される教職員の皆様は大変でしょうが，子供達にとっては貴重な体験だと思います。又，たまに学校に伺ったとき，子供達の元気で生き生きしている姿を見るとこちらも元気もらいます。熊谷校長が常々おっしゃっている「全ては子供たちのため」，子供第一主義を実践されている証拠だと思います。学校経営については詳しいことは分かりませんが，子供たちが元気なことが一番だと思います。

自分の考えを発信する力の育成。そのための機会づくり。その上で発信の仕方を教えてあげること。

防災教育については岡田地区町内会連絡協議会会長に一時お話してください。